

(1) 地域の概要

久我、久我の杜、羽東師地域は、京都市の南西部・伏見区にあって、広大な農地と美しい自然景観が残る面積約490haのまちです。近年、小規模住宅開発が展開され、京都市内でも有数の人口増加地域となっています。子どもや子育て世代を中心とした人口増加により、若くて活力ある地域となっている一方、急激な住宅開発による人口増加とともに、道路、交通、営農環境、通学路の安全、防災、防犯などの地域の課題が出てきています。

これらの課題の解決を目指して、平成19年2月に、「久我・久我の杜・羽東師地域まちづくり協議会」が設立され、住民が主体となった積極的なまちづくりの取組が進められています。このまちづくり協議会での議論等を踏まえ、住民代表、学識経験者、行政からなる「久我・久我の杜・羽東師地域の総合的なまちづくりビジョン検討会議」において概ね30年後（2040年）を見据えた、中長期的なまちづくりの方針を検討し、平成23年10月、「久我・久我の杜・羽東師地域の総合的なまちづくりビジョン」を策定しました。



(2) 地域の将来像

① まちづくりの理念・基本的な考え方

ここに暮らす誰もが愛するまち、いつまでも住み続けたいと思うまちを目指して、こうしたまちの「変化」に伴う様々な課題を解決し、地域の持つ良さを更に発展させるまちづくりに取り組んでいきます。

② 地域の目標・将来像

地域の持つ様々な問題や課題を解決し、まちづくりのテーマである「多世代が住む緑豊かな誰もが好きになれるまち」の実現に向け、以下に示す5つのまちづくりの基本方針を掲げ、地域住民と行政が協働で取り組みます。

○ 方針1 便利に暮らせるまち

地域内外への移動が円滑に行えるとともに、日常生活に必要なことが身近な範囲で完結できる、全ての世代にとって便利に暮らせるまちを目指します。

○ 方針2 農とふれあえるまち

地域の活性化の観点から農地の保全・活用を進めるとともに、秩序ある開発誘導により計画的な土

地利用を実現し、農とふれあえるまちを目指します。

○ 方針3 安心して安全に暮らせるまち

地域の安心・安全を住民自らの手で守る機運の裾野を広げるとともに、暮らしの不安の原因となる問題を明らかにし、解消することにより、安心して安全に暮らせるまちを目指します。

○ 方針4 人と人のつながりを感じて暮らせるまち

地域の新しい力をまちづくりに活かし、地域活動が更に活性化することによって、温もりのある地域の絆を広げ、人と人のつながりを感じて暮らせるまちを目指します。

○ 方針5 身近な歴史・文化や景観を伝えるまち

まちの歴史、暮らしの文化について認識を深め、次の世代に残していくべきまちの景観について、考え、創造しうる、身近な歴史・文化や景観を伝えるまちを目指します。

(3) 地域のまちづくりの方針

○ 方針1 便利に暮らせるまち

- ① 地域の視点を踏まえた道路交通ネットワークの構築
- ② 公共交通優先のまちへの転換
- ③ まちの規模にふさわしいまちの機能の充実

○ 方針2 農とふれあえるまち

- ① 農を誇るまちの実現
- ② 交流の場としての農地の活用
- ③ 活性化につながる土地利用の推進

○ 方針3 安心して安全に暮らせるまち

- ① まちの防災機能の強化
- ② 日々の暮らしの安心・安全の確保

○ 方針4 人と人のつながりを感じて暮らせるまち

- ① 地域交流・まちづくり活動参加の機会づくり
- ② 地域人材の掘り起こしと養成
- ③ 地域活動の更なる活性化

○ 方針5 身近な歴史・文化や景観を伝えるまち

- ① 地域の歴史について学び、景観について考える機会の充実
- ② 地域の歴史資産・自然資産の価値の共有
- ③ 地域外への情報発信